

平成25年9月10日
厚生労働省保険局調査課

調剤医療費（電算処理分）の動向（調剤 MEDIAS）の訂正について

標記の件につきまして、年度版（平成24年度）の一部に誤りがあったため、別添のとおり訂正しました。

〔訂正前〕

10. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

平成24年度後発医薬品割合は数量ベースで28.7%(伸び幅+5.2%)、薬剤料ベースで10.2%(+1.5%)、後発医薬品調剤率は52.6%(+4.1%)であった。

なお、それぞれの最高値は、数量ベースが2月の29.5%、薬剤料ベースが3月の10.8%、後発医薬品調剤率は1月の54.9%であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数をみると、平成24年3月において、数量ベースで後発医薬品割合が20%未満の薬局数は26.3%で、20%以上の薬局数は73.8%となっている。

表10-1 後発医薬品割合

(単位:%)

	実数								対前年度差					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	(平成24年度最高値)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
後発医薬品割合(数量ベース)	15.4	16.1	18.0	18.9	22.4	23.3	28.7	29.5	0.7	1.9	0.9	3.4	1.0	5.2
後発医薬品割合(薬剤料ベース)	5.4	5.6	6.4	6.9	8.2	8.7	10.2	10.8	0.2	0.7	0.6	1.3	0.5	1.5
後発医薬品調剤率	39.4	40.1	43.1	44.0	47.7	48.6	52.6	54.9	0.7	3.0	1.0	3.8	0.9	4.1

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方せん受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方せん受付回数の割合をいう。

注3) 平成22年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外している。

注4) 平成24年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

表10-2 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

(単位:%)

	平成23年度		平成24年度											
	4月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
10%未満	7.9	7.0	3.9	3.6	3.4	3.1	3.0	3.0	3.0	3.0	2.9	2.7	2.9	3.1
10%以上 20%未満	34.4	33.4	24.2	22.9	21.9	21.3	20.9	20.4	20.0	19.7	19.4	19.0	18.6	18.6
20%以上 25%未満	18.8	18.8	15.3	14.8	14.6	14.5	14.5	14.2	14.0	13.9	13.9	13.6	13.5	13.4
25%以上 30%未満	15.4	15.6	15.4	15.2	15.3	15.2	15.3	15.5	15.2	15.1	14.9	15.0	14.8	14.8
30%以上 40%未満	17.9	19.2	29.0	30.1	31.1	31.6	32.2	32.2	32.3	32.7	32.8	33.3	33.5	33.9
40%以上 50%未満	4.1	4.4	9.4	10.4	10.7	11.1	11.0	11.5	12.0	12.2	12.6	12.9	13.1	12.6
50%以上 60%未満	1.2	1.2	2.1	2.3	2.4	2.5	2.4	2.5	2.6	2.6	2.7	2.6	2.8	2.8
60%以上 70%未満	0.3	0.3	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6
70%以上 80%未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
80%以上 90%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
90%以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20%未満	42.3	40.4	33.4	31.8	30.3	29.5	29.0	28.3	28.0	27.6	27.2	26.5	26.2	26.3
20%以上25%未満	18.8	18.8	25.3	24.7	24.8	24.6	24.6	24.7	24.2	24.1	24.0	23.8	23.5	23.6
25%以上30%未満	15.4	15.6	15.4	15.7	16.1	16.2	16.3	16.2	16.2	16.4	16.4	16.4	16.4	17.0
30%以上	23.6	25.2	25.9	27.8	28.8	29.6	30.1	30.7	31.7	31.9	32.5	33.3	33.8	33.2

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 平成23年度は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出からは、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外している。

注3) 平成24年度は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出からは、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

表10-3 除外品目[※]を含む後発医薬品割合(数量ベース)

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度(4月~3月)	21.2	21.5	21.7	21.4	21.5	21.6	21.9	22.0	22.1	22.2	22.1	21.8
平成23年度(4月~3月)	22.3	22.5	22.5	22.4	22.5	22.6	22.8	22.8	23.0	23.3	23.5	23.4
平成24年度(4月~3月)	24.7	25.1	25.3	25.5	25.6	25.8	26.0	26.1	26.2	26.5	26.6	26.5

※) 平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤。

平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤。

〔訂正後〕

10. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

平成24年度後発医薬品割合は数量ベースで28.7%(伸び幅+5.2%)、薬剤料ベースで10.2%(+1.5%)、後発医薬品調剤率は52.6%(+4.1%)であった。

なお、それぞれの最高値は、数量ベースが2月の29.5%、薬剤料ベースが3月の10.8%、後発医薬品調剤率は1月の54.9%であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数をみると、平成24年3月において、数量ベースで後発医薬品割合が20%未満の薬局数は26.3%で、20%以上の薬局数は73.8%となっている。

表10-1 後発医薬品割合

(単位:%)

	実数								対前年度差					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	(平成24年度最高値)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
後発医薬品割合(数量ベース)	15.4	16.1	18.0	18.9	22.4	23.4	28.7	29.5	0.7	1.9	0.9	3.4	1.0	5.2
後発医薬品割合(薬剤料ベース)	5.4	5.6	6.4	6.9	8.2	8.7	10.2	10.8	0.2	0.7	0.6	1.3	0.5	1.5
後発医薬品調剤率	39.4	40.1	43.1	44.0	47.7	48.6	52.6	54.9	0.7	3.0	1.0	3.8	0.9	4.1

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方せん受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方せん受付回数の割合をいう。

注3) 平成22年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外している。

注4) 平成24年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

表10-2 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

(単位:%)

	平成23年度		平成24年度											
	4月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
10%未満	7.9	7.0	3.9	3.6	3.4	3.1	3.0	3.0	3.0	3.0	2.9	2.7	2.9	3.1
10%以上 20%未満	34.4	33.4	24.2	22.9	21.9	21.3	20.9	20.4	20.0	19.7	19.4	19.0	18.6	18.6
20%以上 25%未満	18.8	18.8	15.3	14.8	14.6	14.5	14.5	14.2	14.0	13.9	13.9	13.6	13.5	13.4
25%以上 30%未満	15.4	15.6	15.4	15.2	15.3	15.2	15.3	15.5	15.2	15.1	14.9	15.0	14.8	14.8
30%以上 40%未満	17.9	19.2	29.0	30.1	31.1	31.6	32.2	32.2	32.3	32.7	32.8	33.3	33.5	33.9
40%以上 50%未満	4.1	4.4	9.4	10.4	10.7	11.1	11.0	11.5	12.0	12.2	12.6	12.9	13.1	12.6
50%以上 60%未満	1.2	1.2	2.1	2.3	2.4	2.5	2.4	2.5	2.6	2.6	2.7	2.6	2.8	2.8
60%以上 70%未満	0.3	0.3	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6
70%以上 80%未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
80%以上 90%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
90%以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20%未満	42.3	40.4	33.4	31.8	30.3	29.5	29.0	28.3	28.0	27.6	27.2	26.5	26.2	26.3
20%以上 25%未満	18.8	18.8	25.3	24.7	24.8	24.6	24.6	24.7	24.2	24.1	24.0	23.8	23.5	23.6
25%以上 30%未満	15.4	15.6	15.4	15.7	16.1	16.2	16.3	16.2	16.2	16.4	16.4	16.4	16.4	17.0
30%以上	23.6	25.2	25.9	27.8	28.8	29.6	30.1	30.7	31.7	31.9	32.5	33.3	33.8	33.2

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 平成23年度は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出からは、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外している。

注3) 平成24年度は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出からは、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

表10-3 除外品目[※]を含む後発医薬品割合(数量ベース)

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度(4月~3月)	21.2	21.5	21.7	21.4	21.5	21.6	21.9	22.0	22.1	22.2	22.1	21.8
平成23年度(4月~3月)	22.3	22.5	22.5	22.4	22.5	22.6	22.8	22.8	23.0	23.3	23.5	23.4
平成24年度(4月~3月)	24.7	25.1	25.3	25.5	25.6	25.8	26.0	26.1	26.2	26.5	26.6	26.5

※) 平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤。

平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤。

〔訂正前〕

13. 都道府県別の状況(4)(後発医薬品割合)

後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース、薬剤料ベースともに沖縄県が最も高く、41.7%、13.7%となっている。一方、数量ベース、薬剤料ベースともに徳島県が最も低く、23.9%、7.8%となっている。

対前年度差をみると、数量ベースでは鹿児島県が+6.8%、薬剤料ベースでは奈良県が+2.4%と最も高かった。一方、数量ベースでは福島県が+4.4%、薬剤料ベースでは沖縄県が+0.9%と最も低かった。

平成24年度

(単位:%)

表13 都道府県別 後発医薬品割合

	後発医薬品割合		後発医薬品 調剤率	対前年度差		
	数量ベース	薬剤料ベース		数量ベース	薬剤料ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	28.7	10.2	52.6	5.4	1.5	4.1
北海道	29.6	11.0	56.2	4.9	1.3	3.8
青 森	30.8	11.5	57.2	5.2	1.4	3.1
岩 手	32.4	13.2	59.1	6.0	1.8	4.2
宮 城	29.5	10.6	55.2	4.9	1.3	3.5
秋 田	23.9	8.7	49.3	5.2	1.6	4.4
山 形	33.0	12.5	57.5	6.6	2.2	4.4
福 島	27.6	10.0	55.1	4.4	1.4	2.9
茨 城	27.7	9.9	50.8	4.7	1.3	3.8
栃 木	28.8	10.7	53.2	5.0	1.6	3.6
群 馬	30.6	10.9	54.2	6.0	1.8	4.5
埼 玉	29.8	10.7	53.6	5.3	1.5	4.1
千 葉	29.1	10.5	51.9	5.7	1.8	4.7
東 京	25.2	8.8	46.6	5.3	1.4	4.5
神 奈 川	27.9	9.8	48.5	5.8	1.7	4.9
新 潟	29.2	11.2	54.5	4.6	1.4	3.4
富 山	31.9	11.3	57.9	5.4	1.3	3.2
石 川	28.8	9.8	53.0	4.9	1.3	3.7
福 井	30.5	10.7	56.4	5.7	2.2	4.5
山 梨	24.8	9.0	47.0	4.5	1.4	3.1
長 野	30.6	12.1	52.6	6.4	2.1	5.8
岐 阜	28.1	10.3	54.2	5.6	1.8	4.3
静 岡	29.2	10.5	53.2	5.5	1.5	4.3
愛 知	27.8	9.8	53.6	5.5	1.6	4.4
三 重	29.5	10.5	55.0	6.0	1.7	4.5
滋 賀	27.2	9.4	50.8	5.4	1.6	4.2
京 都	27.1	8.6	49.8	4.5	1.1	3.2
大 阪	27.6	9.0	51.3	5.2	1.3	3.7
兵 庫	28.7	9.8	51.6	5.3	1.3	3.4
奈 良	31.2	12.1	53.4	6.5	2.4	5.2
和 歌 山	26.8	9.3	48.8	5.4	1.4	4.0
鳥 取	29.0	10.0	51.5	6.1	2.0	4.7
島 根	31.2	11.8	54.6	6.0	1.7	4.8
山 岡	30.5	10.9	55.2	5.3	1.7	4.0
広 島	27.2	9.4	52.1	5.0	1.3	3.8
山 口	30.2	10.6	55.8	5.6	1.5	4.0
徳 島	23.9	7.8	46.8	4.8	1.3	4.3
香 川	27.4	9.0	52.3	5.2	1.5	4.9
愛 媛	28.0	9.2	53.8	5.1	1.6	3.5
高 知	26.2	9.4	50.5	4.6	1.4	3.5
福 岡	30.0	10.4	56.0	5.7	1.4	3.7
佐 賀	29.1	10.0	54.9	6.1	1.3	3.7
長 崎	29.7	10.7	55.7	5.5	1.7	3.4
熊 本	32.5	11.9	60.1	5.8	1.7	4.1
大 分	29.9	10.9	55.8	5.5	1.7	4.5
宮 崎	31.7	11.4	58.1	6.1	2.0	4.8
鹿 児 島	36.1	13.7	61.7	6.8	2.0	4.1
沖 縄	41.7	13.7	66.3	5.4	0.9	2.6

〔訂正後〕

13. 都道府県別の状況(4)(後発医薬品割合)

後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース、薬剤料ベースともに沖縄県が最も高く、41.7%、13.7%となっている。一方、数量ベース、薬剤料ベースともに徳島県が最も低く、23.9%、7.8%となっている。

対前年度差をみると、数量ベースでは鹿児島県が+6.7%、薬剤料ベースでは奈良県が+2.4%と最も高かった。一方、数量ベースでは福島県が+4.3%、薬剤料ベースでは沖縄県が+0.9%と最も低かった。

平成24年度

(単位:%)

表13 都道府県別 後発医薬品割合

	後発医薬品割合		後発医薬品 調剤率	対前年度差		
	数量ベース	薬剤料ベース		数量ベース	薬剤料ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	28.7	10.2	52.6	5.2	1.5	4.1
北 海 道	29.6	11.0	56.2	4.8	1.3	3.8
青 森	30.8	11.5	57.2	4.8	1.4	3.1
岩 手	32.4	13.2	59.1	5.8	1.8	4.2
宮 城	29.5	10.6	55.2	4.8	1.3	3.5
秋 田	23.9	8.7	49.3	5.0	1.6	4.4
山 形	33.0	12.5	57.5	6.4	2.2	4.4
福 島	27.6	10.0	55.1	4.3	1.4	2.9
茨 城	27.7	9.9	50.8	4.6	1.3	3.8
栃 木	28.8	10.7	53.2	4.9	1.6	3.6
群 馬	30.6	10.9	54.2	5.8	1.8	4.5
埼 玉	29.8	10.7	53.6	5.1	1.5	4.1
千 葉	29.1	10.5	51.9	5.5	1.8	4.7
東 京	25.2	8.8	46.6	5.2	1.4	4.5
神 奈 川	27.9	9.8	48.5	5.6	1.7	4.9
新 潟	29.2	11.2	54.5	4.4	1.4	3.4
富 山	31.9	11.3	57.9	5.2	1.3	3.2
石 川	28.8	9.8	53.0	4.8	1.3	3.7
福 井	30.5	10.7	56.4	5.5	2.2	4.5
山 梨	24.8	9.0	47.0	4.3	1.4	3.1
長 野	30.6	12.1	52.6	6.3	2.1	5.8
岐 阜	28.1	10.3	54.2	5.3	1.8	4.3
静 岡	29.2	10.5	53.2	5.3	1.5	4.3
愛 知	27.8	9.8	53.6	5.3	1.6	4.4
三 重	29.5	10.5	55.0	5.8	1.7	4.5
滋 賀	27.2	9.4	50.8	5.2	1.6	4.2
京 都	27.1	8.6	49.8	4.4	1.1	3.2
大 阪	27.6	9.0	51.3	5.0	1.3	3.7
兵 庫	28.7	9.8	51.6	5.1	1.3	3.4
奈 良	31.2	12.1	53.4	6.3	2.4	5.2
和 歌 山	26.8	9.3	48.8	5.2	1.4	4.0
鳥 取	29.0	10.0	51.5	5.8	2.0	4.7
島 根	31.2	11.8	54.6	5.8	1.7	4.8
山 岡	30.5	10.9	55.2	5.2	1.7	4.0
広 島	27.2	9.4	52.1	4.9	1.3	3.8
山 口	30.2	10.6	55.8	5.5	1.5	4.0
徳 島	23.9	7.8	46.8	4.6	1.3	4.3
香 川	27.4	9.0	52.3	4.9	1.5	4.9
愛 媛	28.0	9.2	53.8	4.9	1.6	3.5
高 知	26.2	9.4	50.5	4.6	1.4	3.5
福 岡	30.0	10.4	56.0	5.6	1.4	3.7
佐 賀	29.1	10.0	54.9	6.0	1.3	3.7
長 崎	29.7	10.7	55.7	5.4	1.7	3.4
熊 本	32.5	11.9	60.1	5.7	1.7	4.1
大 分	29.9	10.9	55.8	5.4	1.7	4.5
宮 崎	31.7	11.4	58.1	6.0	2.0	4.8
鹿 児 島	36.1	13.7	61.7	6.7	2.0	4.1
沖 縄	41.7	13.7	66.3	5.1	0.9	2.6